

京都府立中丹支援学校

～ いどむ つながる かがやく ～



School Guide

スクールガイド

2022



京都府立中丹支援学校は、鳥のさえずりや野山の草花に囲まれ、生命の息吹を感じられる、自然豊かなところに位置する学校です。

本校では「自ら障害を克服し、他と連携を行い、強く、明るく、心豊かに生きぬく児童生徒を育成する」という教育理念のもと、「いどむ・つながる・かがやく」を教育目標としています。

この目標を達成するためには、日々の授業により、児童生徒が向上的変容をしていくことが大切だと考えます。児童生徒の実態に合った授業の創造や、ICT機器の効果的な活用等により、向上的変容を生み出す授業を積み重ね、社会参加する力を身に付けたいと考えています。高等部卒業後のなりたい将来の姿から逆算しつつ、キャリア教育の視点を持って小学部からの教育を進めているところです。

また、児童生徒一人一人の可能性を見出し育てること、子ども自身が自分の可能性に気づき、自分で伸ばそうとすることも大切です。そのために、私たち教職員は、切磋琢磨し、授業力を身に付け、高め、子どもたちがより幸せに生きていけるよう、力を合わせて本校の教育を推進していきます。

本校の教育に御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いします。

校 長 高野 美和



○中丹支援学校教育目標○

～いどむ つながる かがやく～

【それぞれの言葉に込めた思い】

いどむ：主体的に学ぶことも含め、未来に向かって挑戦してほしい

つながる：いろいろな人とともに歩んでほしい

かがやく：幸福な生き方をつくりだすことで自分らしい輝きを増してほしい

○エンブレム○



5つの星のうち、小さな4つの星は「学校」「家庭」「地域」「関係機関」。4つの星がつながり合って、その中で「児童生徒」が大きく輝くことを願っています。

校区の綾部・福知山の両市を紺とスクールカラーのえんじの2色で表し、中央にCHUTAN（中丹）の「C」を配置。

「1984」（昭和59年）は開校年度を示しています。

○小学部○

教育目標 学びとつながりを積み上げ「やってみたい」を育てる

小学部では、基本的な生活習慣の獲得と確立、児童自らが主体的に動ける授業づくり、「もっとやってみたい」という気持ちを育てること、自分の思いを伝える力、人や物に働きかける力を育てる教育活動を進めています。体験的な活動の重視と意欲的に学ぶ態度を大切に、将来の自立や社会参加につながる基礎となる力を丁寧に指導しています。

学校生活や授業を通して「児童一人一人のもてる力を最大限に伸ばす」ことを目指して指導を行い、培った力を中学部へとつなげていきます。

小学部 知的障害・肢体不自由学級

小学部 自閉症学級（高学年）

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	国語・算数・自立活動				
3	遊びの指導	遊びの指導	自立活動	自立活動	自立活動
4	自立活動		特別活動	自立活動	
	給食・昼休み				
5	音楽	生活単元学習		図画工作	遊びの指導
6	自立活動			自立活動	
	日常生活の指導	日常生活の指導		日常生活の指導	日常生活の指導

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動				
3	国語	生活単元 学習	体育	算数	体育
4	国語・算数		特別活動	国語・算数	
	給食・昼休み				
5	遊びの 指導	図画工作		遊びの 指導	音楽
6	自立活動			自立活動	
	日常生活 の指導	日常生活 の指導		日常生活 の指導	日常生活 の指導

日常生活の指導…児童生徒の日常生活が充実し、高まるように日常生活の諸活動について、知的障害の状態、生活年齢、学習状況や経験等を踏まえながら計画的に指導する授業。

遊びの指導…遊びを学習活動の中心に据えて取り組み、身体活動を活発にし、仲間とのかかわりを促し、意欲的な活動をはぐくみ、心身の発達を促していく授業。

○音楽「リズムに合わせてたたこう」○



○遊びの指導「新聞紙で遊ぼう」○



○生活単元学習「郵便局に行こう」○



○自立活動「ICTタイム」○



○ 中学部 ○

教育目標 学びとつながりを広げ「だれとでもできる」を育てる

中学部では、小学校や小学部で付けた力を基盤に、生徒の障害や特性等に合わせて、心身ともに変化の大きい思春期にある生徒の生活年齢に応じた指導を進めています。

好きなことや得意なことを増やすとともに、他者や地域とつながるためのコミュニケーションの力を付けたり、学級を越えた集団の中で人間関係を形成し、その中で自分の力を発揮したりすることを大切にしています。

「カッコいい大人」を意識し、高等部での学習や卒業後の自立と社会参加の姿に向けて確かな力を育てることを目指しています。

中学部 知的障害学級（Ⅰ）					
	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動				
3	職業・ 家庭	数学	音楽	作業学習	生活体験 学習
4	数学	国語	国語		
	給食・昼休み				
5	保健体育	美術		総合的な 学習の 時間	特別活動
6	自立活動	自立活動		自立活動	自立活動
	日常生活 の指導	日常生活 の指導		日常生活 の指導	日常生活 の指導

中学部 知的障害学級（2）					
	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動				
	特別活動	国語	数学	国語	数学
3	美術	音楽	作業学習	職業・ 家庭	生活単元 学習
4	国語	保健体育			
給食・昼休み					
5	数学	国語 数学		総合的な 学習の 時間	特別活動
6	日常生活 の指導	日常生活 の指導		日常生活 の指導	日常生活 の指導
	自立活動	自立活動		自立活動	自立活動

生活単元学習…児童生徒が生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために、一連の活動を組織的・体系的に経験することによって、自立や社会参加のために必要な事柄を実際の・総合的に学習する授業。

○ 作業学習「紙すきをしよう」 ○



○ 職業・家庭「ハンガーモップ作り」 ○



○ 生活単元学習「緑のカーテン」 ○



○ 総合的な学習の時間「学年別校外学習」 ○



〇高等部〇

教育目標 学びとつながりを生かし「地域社会でできる」を育てる

高等部では、小中高12年間の教育の総仕上げとして、卒業後の自立と社会参加に向けて、希望する進路を実現するとともに、地域で自分の力を発揮していくために必要な力の育成をねらいに教育活動を進めています。地域の中で多様な人たちと活動したり、作業学習で製作した製品の販売学習を年間3回程度設定したりしています。

各教科においては、計画的な教科横断的な学習を行うことで、確かな学力の育成に取り組んでいます。また、タブレット端末を用いた学習にも積極的に取り組んでいます。

高等部 知的障害・肢体不自由学級

高等部 知的障害学級

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
	自立活動				
2	日常生活の指導				
3	音楽	保健体育	生活単元学習		作業学習
4	日常生活の指導				
	自立活動				
	給食・昼休み				
5	生活単元学習	生活単元学習		特別活動	特別活動
6	日常生活の指導			日常生活の指導	総合的な探究の時間

	月	火	水	木	金	
1	日常生活の指導					
	特別活動	作業学習	職業	保健体育	作業学習	
	2		音楽			情報
	3		家庭	国語		生活単元学習
	4			数学		
	給食・昼休み					
5	数学	作業学習		特別活動	作業学習	
6	国語				総合的な探究の時間	

作業学習…作業活動を学習活動の中心にしながら、児童生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習する授業。

〇生活単元学習「地元企業との連携学習」〇



〇保健体育「フライングディスク」〇



〇国語「友達紹介新聞」〇



〇京しごと技能検定「介護検定」に向けて〇



○課外クラブ○

高等部ではルールを守り、仲間と協力できる力を付けることや集団の中で自主的に活動する力を付けることを目標として、夏季は水曜日と金曜日、冬季は水曜日に課外クラブを実施しています。



○全国大会への参加○

京都府の大会で優秀な成績を修めることにより全国大会へ出場する生徒がいます。

過去4大会には7名の生徒が京都府代表として選出されており、全国大会でもフライングディスクや陸上競技(ジャベリックスロー、50m走等)で優秀な成績を収めています。

○進路学習について○

卒業後の進路に向けた取組として高等部1年生から企業や福祉事業所への実習を行います。2年生になると実習のほかにも進路担当との面談を実施し、希望する進路の方向性を決めます。3年生では外部の関係機関を含めた進路相談を実施し、年間を通じて実習を数回行い、希望進路の実現を目指します。



○卒業後の進路○※令和4年3月31日現在

卒業後の進路先を企業、福祉事業所、職業能力開発校、進学に分類しています。

	企業	福祉事業所	職業能力開発校	進学
平成29年度	3	11	6	0
平成30年度	1	16	0	0
令和元年度	2	17	0	0
令和2年度	0	7	2	0
令和3年度	5	14	4	0

企業……………京都庵、もみじヶ丘病院、綾部さくらホーム、福知山市役所、サンキン、アコース、綾部はなみずき、GSユアサソシエ、関西丸和ロジスティクス、京都電子工業、さとう
福祉事業所…しあわせネット勇氣、ききょうの杜、サクラティエ、あまづキッチン、いかるがの郷、ウェルポート三和、スマレ、ともの家、むとべ翠光園、おさだの翠光園、大江作業所、友就館、デイサービスむとべ、あやべ作業所、ふくちやま作業所、ちくもう 他

○児童生徒数○※令和4年4月8日現在

	福知山市	綾部市	合計
小学部	39	10	49
中学部	30	7	37
高等部	57	16	73
合計	126	33	159

○標準服○



リボンの色合い
中学部はえんじ
高等部はグレーが基調

- ・ 中学部から着用できます。
- ・ TPOに合わせた服装について学び、考えるきっかけとします。

○主な年間行事○※令和4年度予定

4

- 始業式
- 入学式



入学式

5

- 個人懇談会
- 交通安全教室
- 修学旅行（中学部）
- 校内職業実習（高等部）



修学旅行（中学部）

6

- 遷喬小学校との交流及び共同学習（小学部）
- 学校説明会
- 修学旅行（高等部）



交流及び共同学習（小学部）

7

- 前期進路相談（高等部）
- 製品販売会（高等部）
- 終業式
- オープンスクール（高等部）



製品販売会（高等部）

8

- OPTA親子活動
- 個人懇談会
- 始業式



授業風景～通帳学習～

9

- ふれあい・心のステーション（高等部）
- 日新中学校との交流及び共同学習（中学部）



日新中学校との交流及び共同学習



ふれあい・心のステーション

10

- 体育祭
- 芸術鑑賞会
- 修学旅行（小学部）
- 京しごと技能検定(PC)
- 府立特別支援学校スポーツ交流会



体育祭

11

- 遷喬小学校との交流及び共同学習（小学部）
- 福知山高等学校附属中学校との交流及び共同学習（中学部）
- 府立五校交流会（高等部）
- 京しごと技能検定（清掃）



京しごと技能検定（清掃）

12

- 後期進路相談（高等部）
- 製品販売会（高等部）
- 災害時想定給食
- 学習発表会
- 京しごと技能検定（接客）
- 終業式

1

- 始業式
- 書初め展
- 高等部入学選考
- 生徒会選挙



授業風景～書初め～

2

- 卒業生を送る会
- 京しごと技能検定（介護）



生徒会選挙

3

- 卒業式
- 修了式
- 個人懇談会



卒業式

○通学について○

○スクールバスでの通学(対象：全学部)

各バス停と学校をつなぐスクールバス(8台)を利用して児童生徒が通学します。

1号車	2号車	3号車	4号車	5号車	6号車	7号車	8号車
日置	下市	丹波大橋	大江駅	菟原	下篠尾	かしの木台	大町BT
下夜久野	中筋	若松町	公庄駅	市役所三和支所	サンケイボウル	福知山駅	真野
上川口	位田	鳥ヶ坪	旧天津小学校前	下三俣	ローソン前田店	厚生会館	山家
立原	栗上公会堂	大島町	畑中	丹波岩崎		上村	綾部警察署前
共栄学園	長田南	ローソン前田店	府総合庁舎	福知山学園			鳥ヶ坪
緑ヶ丘			厚生会館				
中丹支援学校					登校時 8:55 学校着 下校時 15:10 学校発(水曜 13:25 学校発)		

○自主通学(対象：高等部)

卒業後の生活を見越して公共交通機関や自転車で通学する生徒もいます。

○中丹教育支援センターの御案内○

「中丹教育支援センター」は、特別な支援を必要とする子どもたちに、就学前から卒業後の社会参加まで連続した学びとなる切れ目ない支援の充実を図るため、必要に応じて関係機関と連携しながら、綾部市・福知山市の特別支援教育の中核として多様な子どもたち一人一人に寄り添った支援を提供します。

教育相談

障害や発達について、巡回・来校・電話での相談支援を行います。

- * 学習面や行動面に関すること
- * 個別の指導計画や個別の教育支援計画の作成や活用に関すること
- * 学校間の移行支援に関すること など

研修支援

特別支援教育に関する教職員研修等の支援として、講師を派遣します。

公開講座の開催

関係機関と連携し、地域における研修の場として「地域開放講座」を実施します。



0773-32-0011

(月～金) 9:00～17:00

▶中丹教育支援センター担当まで◀

学校や園を通じてどんなことでも、
ぜひ一度御相談ください！

○アクセス○



○本校HP QRコード○

